

2010年度

科目名	レクリエーション実技演習		
担当教員	安田 正純		
配当	教福3・人社2	コード	13560
開期	前期	講時	月曜日3限
		単位数	2
授業テーマ	レクリエーションスポーツの特性理解と実践体験を通してレクリエーション活動の意義を知る。		
目的と概要	現代社会が抱える生活習慣病に対する防止対策に一つの方法としての身体運動(スポーツ活動)や地域社会あるいは家族間で取り入れられるコミュニティ活動としての軽スポーツ等が行われている。中でもレクリエーション活動として取り扱われるスポーツ種目は多種多様な目的と方法で行われている。これらのことを踏まえてレクリエーションスポーツの種類や意義・特性を実践活動を通して学習し理解度を高める。		
成績評価法	受講態度50%、技術習熟度30%、課題研究報告20%、での総合評価		
テキスト	配布プリント		
参考書			
履修に当たっての注意・助言			
講義計画			
1. 授業内容・受講方法のガイダンス 2. レクリエーションスポーツの特性・意義・種類について 3. 実技・理論 フライングディスク I 4. 実技・理論 フライングディスク 2 5. 実技・理論 インディアカ 1 (基本技術) 6. 実技・理論 インディアカ 2 (応用技術) 7. 実技・理論 バトミントン 1 (基本技術) 8. 実技・理論 バトミントン 2 (応用技術) 9. 実技・理論 ソフト・バレーボール 1 (基本技術) 10. 実技・理論 ソフト・バレーボール 2 (応用技術) 11. 実技・理論 ミニバスケットボール 1 (基本技術) 12. 実技・理論 ミニバスケットボール 2 (応用技術) 13. 実技・理論 フットサル 1 (基本技術) 14. 実技・理論 フットサル 2 (応用技術) 15. まとめ			